

# 「バッチリスタディ教室 2024 閉講式」

= 1年間、ありがとうございました。 =

『地域での学びの場』として、友だちと一緒に学習する楽しさを感じ、学校での学習につなげる』ことを目的とした「バッチリスタディ教室」は、2009年の開講から16年が過ぎました。今年度は、1,2年生35名、3年生20名、合計55名という多くの中学生が受講、一年間、頑張っておりました。

3月6日(木)の午後6時から3年生、12日(水)は1,2年生の閉講式を行いました。閉講式はお世話になった講師のみなさん、そして堤教育長、中学校、小学校からも先生方に参加いただき教育長からは、心あたたまるメッセージを伝えていただきました。この一年間、学校での勉強や部活が終わってから20時まで友だちと一緒に講師さんと学習を重ねてきたバチスタ生のみなさんに拍手を送ります👏

3年生担当の講師さんも参加、卒業するバチスタ生に気持ちを込めたメッセージを送ってくれました。



1,2年生の集合写真です。よかったら、また次年度も!

## 気まぐれ Cafe ぽか〜ん



ご来店、ありがとうございました

「チーム気まぐれカフェ」メンバーお疲れ様でした。

日本語教室のみなさんも楽しんでくれました。

3月8日(土)午後から隣保館デイルームで「気まぐれカフェ」を行いました。開店の1時30分には多くのみなさんにご来店いただき満席になるぐらいの盛況ぶりでした。コーヒーなどのドリンクとシフォンケーキを食べながら、和気あいあいと楽しんで過ごしておられました。また、「軽度認知障害(MCI)」についての劇もあり、日常の一コマを場面にした、笑いの中にも認知症予防に関しての大切なメッセージが込められた内容で、演者のみなさんの熱演にフロアから大きな拍手が送られていました! 今回のカフェは、豊かな郷子ども食堂と若い世代のみなさんが、美味しいメニューに「心地よい時間」をトッピングして笑顔と一緒に提供してくれました!

## 『ライフアップ体験講座：朝鮮家庭料理教室』を修了しました。ご参加ありがとうございました!

「多様な文化に親しむライフアップ体験講座・朝鮮家庭料理教室(全5回)」を3月11日(火)に終了しました。この教室は2か月に1回、在日コリアンのソヨン先生に「オモニが作る家庭料理」という内容でレシピを考えていただき、毎回5品程度の本格的なメニューを教えていただきました。この日は、定番の海鮮チヂミなどの料理が手ぎわよく、次々と仕上がっていききました。「カムサハムニダ!」



## 日栄小あおぞら学級&豊郷小ひまわり&くすのき&そよかせ&あおぞら学級



3月のカレンダーは、どちらも「卒業おめでとう」の想いが込められたメッセージが入っています。卒業は、日々を共に過ごしてきた友だちの存在を再確認できる日でもあります。これからも、自分の側にいる人を大切に、楽しい学校生活を過ごしてくださいね!

悔しさは想像に絶するものがあります。その想いを踏みにじるかのように高裁は18日までに石川さんが死去したことを理由に審理打ち切りを決定しました。弁護団は、再審請求で警察による証拠捏造の可能性や検察側の証拠開示の不自由さを問題視し、無実を決定する証拠を開示するよう求めていた中で打ち切りでしたが、それでも変わりなく石川さんの無実を証明し、名誉を回復するための闘いは今後も続いていくとのことです。

1963年に埼玉県狭山市で女子高校生が殺害された狭山事件。石川さんは部落差別に基づく見込み捜査によって24歳で不当逮捕されました。無実を訴え続けましたが、1977年に東京高裁で無期懲役判決が確定し、服役。94年に仮出獄してからも再審無罪を求め続けていました。2006年に東京高裁に第3次請求を申し立て、審理が続いていたさなか、3月11日の夜、狭山市内の病院で亡くなられました。86歳でした。不屈の精神をもち、「必ず生きてえん罪を晴らす」と無実を訴え続けていた石川一雄さん。



## 「狭山再審闘争」の石川一雄さん死去

「2016年度女性のつどい」で無罪を訴える石川さん

「再審も大詰め迎え 第三次 司法の誤謬を質して無罪」